

令和6年度 事務事業評価シート（1）

[令和5年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	産後ケア事業			事業番号	014-142
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～	施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れめのない子育て支援の充実	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—			
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—	
		有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.2		
		有	取組	妊娠期からの保健指導と乳幼児健診の実施				
		有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画	堺市子ども・子育て総合プラン			
3	事業開始年度	平成 28 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	母子保健法			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	子ども育成課			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	産婦と乳児	対象数	5,200	単位 組
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	出産後の心身ともに不安定な時期にあって支援が必要な母子を対象に、心身のケア及び育児のサポートを行うことにより、家庭で自立し、安心して子育てができるよう支援する。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<p>「宿泊型・デイ型」 対象者を実施施設に宿泊又は日帰りで滞在させ、当該対象者に対し、次の指導等を実施する。 宿泊又は日帰りそれぞれ7日を限度とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 産後の母の心身のケア及び保健指導 ・乳房管理及び授乳の指導 ・乳児の発育及び発達並びに健康状態の確認 沐浴及び育児の指導 ・在宅での子育てに関する相談及び指導 ・家族計画に関する指導 <p>「訪問型」 助産師による指導を希望する対象者に対し、助産師が訪問して指導を行う。 訪問は3回を限度とする。</p>			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	高石市立母子保健センター、一般社団法人大阪府助産師会産前産後ケアセンター、Pista助産院、あいこ助産院、堺市立総合医療センター、赤井マタニティクリニック、大平産婦人科			
10	公民連携・協働事業				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	人	実績		目標	目標 点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
				目標値	1,000	2,800	4,100
				実績値	725	973	
				達成率	97%		
	当該指標を選定した理由	産後ケアが必要な状況の人が利用できる状況をめざすため					
	目標値の設定根拠・算出方法	育児不安があり専門職からの助言やケアを求め助産師訪問を希望する人数から算出					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	%	実績		目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				目標値	100	100	100
				実績値	100	100	
				達成率	100%	100%	
	当該指標を選定した理由	切れめのない子育て支援の始まりである妊娠届出時面接と転入時面接を行っており、支援が必要な対象へ案内する機会となっているため					
	目標値の設定根拠・算出方法	妊娠届出時、転入面接時の対象全員に実施する					

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	産後ケア事業	事業番号	014-142
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト		※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）				
項目	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費 (a)	0	0	0	0	57,164
財源内訳	国支出金					28,582
	府支出金					
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源					28,582
14	人件費 (b)	0	0	0	0	3,215
15	年間経費(c)=(a)+(b)	0	0	0	0	60,379

事業費の内訳		（単位：千円）													
項目	項目	年度		事業費		うち一般財源		項目		年度		事業費		うち一般財源	
		R5	決算	0	0			R5	決算			R6	予算		
16 事業費内訳	需用費	R5	決算	0	0			R5	決算						
		R6	予算	310	155			R6	予算						
	役務費	R5	決算	0	0			R5	決算						
		R6	予算	362	181			R6	予算						
	産後ケア運営委託	R5	決算	0	0			R5	決算						
		R6	予算	56,492	28,246			R6	予算						
		R5	決算					R5	決算						
		R6	予算					R6	予算						
		R5	決算					R5	決算						
		R6	予算					R6	予算						

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費					
区分	区分	単位	令和4年度	令和5年度	
17	①	延べ利用者数	人	725	973
	②	上記①にかかる年間経費	千円	—	—
	③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	—	—
備考（算出についての説明等）					

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見	
18	産後ケア事業運営業務の委託は、利用件数に応じた単価契約としており、利用件数の多寡に対応している。
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）	
19	<p>母親の育児不安やうつ状態が子どもの虐待の誘因になることが指摘されており、産後の育児を家庭のみに任せるのではなく、生活している地域で様々な支援を行うことが重要である。</p> <p>産後ケア事業は、出産後の心身ともに不安定な時期にあって、支援が必要な母子を対象に心身のケアを行い、家庭で自立し、安心して子育てができる環境整備に寄与している。</p>